

施策評価シート(令和4年度実績評価)

◎施策の基本情報

政策No	0204	政策名	日常生活の安全確保	施策主管課	市民生活総合相談センター	課長名	坊澤 尚行
政策の目指す姿	安全・安心な日常生活を送っています						
施策No	02	施策名	防犯活動の推進	関係課名			
施策の目指す姿	犯罪に遭う人が少なくなっています						
現状と課題							
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無施錠による住宅侵入窃盗や、自転車盗難などの被害が依然としてあります。 ・市や防犯協会から啓発情報を発信しているものの、全ての住民に伝わらない状況にあり、特に高齢者への周知が行き届いていません。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅や自転車などに普段から鍵かけをするといった防犯意識の啓発を継続して行う必要があります。 ・啓発情報の発信と、高齢者への効率的な情報提供の方法を検討する必要があります。 							

◎前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<p>花巻市防犯協会における3つの活動の重点項目として、①「特殊詐欺被害防止に向けての啓発活動」、②「鍵かけ徹底等の犯罪抑止活動」、③「子どもと女性の安全確保」を掲げている。そのなかで鍵かけ徹底等は市民自らが心がけ一つでできる防犯対策であることから、関係機関と連携して地域安全運動やあらゆる機会を捉えて無施錠による犯罪被害リスクについて周知を行い、鍵かけの習慣化についての啓発を継続して行う。</p>

反映状況

<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの地域安全運動に合わせ、関係機関とともにチラシ配布などによる市内一斉啓発活動を実施した。 ・鍵かけ月間(6月)に合わせて、広報はなまき、市ホームページにおいて鍵かけの習慣付けの周知啓発活動を実施した。 ・花巻市交通安全対策協議会と連携して高等学校1校、中学校2校を「自転車安全利用モデル校」及び「自転車盗難防止モデル校」に指定し、啓発物品を配り鍵かけによる盗難防止の注意喚起を行った。 ・令和4年度安全安心まちづくり大会を約200名の参加のもと3年ぶりに開催、安全安心なまちづくりへ協力連携の意識を高めた。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

<p>(1) 防犯意識の啓発及び生活安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鍵かけ運動、自転車盗難防止の啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの地域安全運動に合わせて、啓発活動を実施 ○防犯協会や関係機関と連携した防犯教室、出前講座の開催 ○交通安全教室の開催時に合わせて防犯に関する内容を盛り込んで開催 ○市ホームページやSNS、コミュニティFM、有線放送などによる防犯に関する情報提供や注意喚起 <ul style="list-style-type: none"> ・不審者情報のほか、特殊詐欺被害、予兆電話等が発生した際は、速やかに情報提供や防犯協会からメール配信などの注意喚起を実施 ○関係機関等と連携した最新の防犯等の情報提供や注意喚起 <ul style="list-style-type: none"> ・花巻市交通安全対策協議会や少年警察ボランティア等と連携し安全啓発を実施

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
外出時に施錠している市民の割合	侵入窃盗等の犯罪に遭わないよう注意している市民の割合を示す指標	出典：市民アンケート 問：あなたは、日頃なにか防犯対策を行っていますか？次の中からあてはまるものをいくつか選んでください。 →「出かけるときには必ず戸締りをする」の項目を選択した人の割合を測定する	%	目標値	86.00	86.00	86.00	86.00	86.00	
				実績値	84.60	83.70	87.40	86.10		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>■成果指標「侵入窃盗等の犯罪に遭わないよう注意している市民の割合」【達成度a】 「出かけるときは必ず戸締りをする」の項目を選択した人の割合が86.10%で、目標値（86%）に沿う結果になった。花巻市防犯協会、花巻警察署をはじめ各防犯ボランティア団体等との連携のもと、鍵かけの徹底に重点を置いた注意喚起、街頭啓発活動の取り組みの成果と考えられる。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか
なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<p>(防犯推進事業費) ・犯罪抑止、被害防止のため身近にできる対策の周知を図り、自宅や車、自転車などの鍵の無施錠による犯罪被害リスクについて継続して強化を図る。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
なし

5 施策の総合的な評価

課題
<p>・花巻市においては、令和4年中の犯罪認知件数が246件であり前年比25件増加した。特に住宅対象侵入窃盗は27件で前年比21件の増、自転車盗は32件で前年比18件の増となり、被害の9割近くが無施錠であった。防犯対策として施錠の習慣化がいかに重要であるかが明白となった。</p>
今後の方向性
<p>・花巻市防犯協会の活動における3つの重点項目を前年に引き続き①特殊詐欺被害防止に向けての啓発活動、②鍵かけ徹底等の犯罪抑止活動、③子どもと女性の安全確保を掲げ、鍵かけの徹底については、あらゆる機会を捉え無施錠による犯罪リスクについて周知を行い、加えて、「在宅時においても家の鍵かけの徹底」習慣化についての啓発活動に取り組む。</p>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	防犯推進事業費	市民相談	一致	直結	B
	花巻市防犯協会（花巻市防犯隊）の活動 季節ごとの地域安全運動の実施 4回 ※コロナ禍によりはなまき祭り等イベントの際の防犯隊の活動は控えた。				